

17/12/16 共産党シンポ 70人

田口市議 ここから名古屋城が見えます

2019年4月から解体 2020年12月木造復元

拙速な木造化は矛盾

エレベーター問題

本物にこだわる河村市長「設置しない」

障害者などから「車いす上がれなくなる」

慌てた名古屋市 全庁的なチーム「検討」できるのか？

2013年本会議で河村市長と議論

「しょいこがあるでしょ？名市大の学生におんぶじて」

市は人力車ボランティアにおんぶしてくれるか尋ねた「やりません」

事務所長が答えた

市職員も疑問を持っていた

現在はエレベーター設置

バリアフリーに逆行 レプリカを作ってもあったかい名古屋城にはならない

拙速な木造化は多大な問題

司会 藤井ひろき

渡辺武 大阪城館長 現在名誉館長と紹介

元大阪城館長 「たける」

訂正：2003年に大阪市長選挙出馬

市の体制に反発したため「名誉館長を剥奪したい」？

返上する 理由を突きつけたため、名誉館長とは名乗っていない

初めは簡単に承諾 考えると難しい

大阪城天守閣ができた経緯 よく分かって頂くだけで時間がかかる

86年の歴史 即名古屋城にいかせるか？

大変なことを引き受けてしまった

木造化の問題を含め、「天守閣の復元・再建」明治以降どうなっているのか

文化財そのものの修復・共有しないと先に進めない

石垣一つとっても面倒

40分という時間であれもこれも話すのは不可能

大学で日本史を専攻 幕末・維新史 大阪市の学芸員に

近世と向き合わないといけない

スタート 信長秀吉家康 歴史博物館としての大阪城天守閣

まさかこんな長期間 後半は館長 総責任者 長年勤め上げた 定年

館長 27年 学芸員 11年 38年間大阪城天守閣一筋に勤めた

全国城郭管理者協議会 天守閣のある知られた城 50城くらい

副会長 19年 会長 4年 顧問として 2007年まで

名古屋城にも数知れないほど足を運んだ

主な城は何回ともなく足を運んだ 経営の問題、どういう状況か つかんでいた

名古屋城についても一定の意見を持っている 最後に申し上げたい

近年 3度名古屋城を訪問

本丸木造御殿再現 現状を見て 30年ほど前から課題 極めて精密な模型

何回も議論がなされた 最終段階に来ていることを承知

天守閣問題 壊してあらためて木造化する ごく最近になるまでびんとこなかった

考えているところ

大阪城についても、対象から外れるが、深い関係がある「どこが主体となって名古屋城を管理するのか」

「だれが管理するのか」大阪城も二転三転 戦前以来 今や民営化

一本化して民営化されて 2年

ただし、外部からはわからないこと 天守閣の中 博物館機能は現在も大阪市の直営が続いている

学芸員も館長も直営の職員

その他は民営化 民間の合同体 大阪電通・読売テレビ・大和ハウス・NTT

「公営管理機構」パークマネジメントアソシエーション 20年間の管理をゆだねられた名古屋城全域・本丸御殿・天守 きちんと論議しないと将来大きな問題に

12/11-15まで中国の浙江省に日中友好協会関西地区訪中団 招待旅行

日中国交回復 45周年 南京に滞在 昨日は大虐殺記念館を訪問・議論

江蘇省 率直な意見交換 名古屋市と南京市 姉妹提携 河村市長「なかった」発言 大問題

その後訂正がされていない 公的な交流が断絶 民間交流だけと聞いた

名古屋市民が 2回も選んだ市長が考えていることに違和感

この件と木造化はストレートにつながらないが、世界に通用する歴史認識・文化財認識がないと

将来に大きな禍根を残すだろうと危惧している

「私見」ペーパー

名古屋城を歴史的に議論するときの共通の議論

慶長年間後半の典型的な城郭

明治維新以降も奇跡的に残った 濃尾地震でも主要部分は残った

その後名古屋市に下賜された 元離宮

名古屋市当局が実測調査を実施 詳細な報告書を残した 図面がある

金城温古録がある 実情がかなり具体的にわかる

他に資料が残っている城はない 本丸の木造化の過程でいかされた 天守も同じ

歴史的な文化遺産 復元・復旧・修復 最低限考慮しないといけないことがある

①何のために (目的)

②根拠となる資料がどの程度確かなものがあるか

③材料調達の可否 熊本城本丸御殿復元で大変苦労した

④技術力・技術者が確保できるか 本丸御殿で相当経験した

⑤経費の問題 いくらかかるか、だれが負担するか 重要な問題

⑥工期

一つ一つ明確にしてかつ名古屋市民の本当の賛同、納得が得られるか

簡単に⑤木造復元というが、

復元か再建か再築か

修理、修復

議論が混乱

名古屋城 確かな資料がある

それに基づいて天守の復元を考えると、いくら材料、技術、資料があっても、

やはりそれは一種の複製 レプリカを作る

原本価値はない。 承知していないとだめ

「正確な復元」内部構造、扉、入口、階段、通路、展望台、室内の問題

すべてを元のままに精密に復元

不特定多数の市民・観光客 どんな事態が発生するのか考える必要がある

エレベーター 団長報告がある

より多くの人に安全に上がって頂く エレベーター、エスカレーターが欲しい

本当の意味の厳格な管理下に置かれていた名古屋城 耐えられない

昭和 34 年天守の再建以降、鉄骨鉄筋コンクリート

展示物を見て理解するという重要な意味を持つ。

木造にして可能か？まず無理。

本当に盛り込んで正味の復元になるのか？

階段一つとっても急な斜面。鎧を着ても上がれない。

どっと押し寄せる。

なんのために木造化するのか 絶えず原点に立ち返らないといけない

「外部からのシンボル」 尾張名古屋は城で持つ

外観、しゃちほこ、パワー
今の再建コンクリート天守が数十年間果たしてきた
この位置からよく見える あたかも本物の天守があるように見える
象徴的な意味は十分果たしている
厳密な復元がされている
大阪城のように模擬復興ではない
天守閣の窓だけ変更
展望機能 高いところから見下ろす
再建後は歴史博物館施設
木造にすることによって何がどう変わるのか？パネラーの皆さんが問題提起される
もう一つの大きな問題 耐震化
濃尾大地震だけでなく地震は何回も襲っている 耐えられるか？
加藤清正以来石垣 熊本城 追加部分は傷んでいる
元の石垣 びくともしなかったが、今回の地震で被害が出た
西南戦争で焼け落ちた 模擬復興
天守も大きな被害 シンボルとして復興したいがものすごく時間がかかる
石垣復興、天守をどうやって再建・修復するのか
3-5年ではできない
地震の10日前に熊本城見学 びっくりした
あの熊本城が深刻な被害
名古屋城もかからないということはない
今の天守閣 石垣に直接重要がかからないようにケーソンを作ってその上に作った
大阪城が開発した手法 11000トン ものすごい建築物
ケーソンを天守台の深いところ 鉄骨を立ち上げ
重量が石垣にかからない
何回かあった地震でも持ってきた 阪神大震災震度5強 石垣にひびが入った
本格的な耐震補強 平成の大改修 10億円ほどかけて耐震補強をした
建物自身にも耐震補強 床も 全部アルカリ化に戻す
全部の壁面に新しい「電気化学式補強法」技術的には難しい
床、柱、天井 約10億円
震度6以上の地震が起こっても大丈夫
人身事故をおこさないだけの安全性
貴重な文化財 被害が及ばないように
計算上 今後100年以上は大丈夫
展示設備 昭和6年当時 近代的最先端に行くもの エレベーターを付けた
当時エレベーターは三越百貨店だけ 同じものを2つつけた

大阪では珍しかった水洗便所を付けた
電気照明、ガラスケース
外観は夏の陣で焼け落ちる前のもの
平成の大改修 65年ほどあとに経費70億円
市民の寄付 1割 大半は市の借金 長期債
名古屋でも経費の問題 金を借りてやるという問題
大阪城 寄付の金集め 裏方をやってきた
あの改修はやってよかった
外観 昭和6年当時によみがえった しゃちほこ 銅板が貼り付けてある
1こで600万円かかる とりはずして宇治の工場にもっていく
小さい方でも500万
展望台 巨大な虎のレリーフ 銅板のレリーフ 厚手の金箔 1体600万円×8
「あの虎は自分で修理した」600万円ぼんと出した人も
全館空調、ケースも新しく 照明も更新
24時間収蔵庫を設置
エレベーター 昭和6年極めて珍しいハイカラなもの
1996-7年 あたりまえ
昔考えもしなかったこと 多くの身障者、足の弱った老人
石段を登らないと、5階までしかエレベーターない
多くの人があきらめてきた
どうしてもというひとは付き添い めったにいない
新しい改修の際 将軍がやってきた時の階段建物 図面に残っていた
新しくエレベーター施設を作った
車いすも貸し出します
そのままスロープをいくと、上まで行ける
おりるときは各階ごとにおりれる 階で見学
車いすごと観覧が可能に
年間3000人くらいになった
それまでは年10-20人程度
全館空調 10億近くかかった
外観更新だけでなく、内部施設、展示設備が向上充実、
学芸員も増やした
昨年1年間で250万人 もう少し増えそう 外国人も日本人も
大阪城天守閣 失われた天守 かつての繁栄のシンボルとして 関一の訴え
全額寄付 150万円 議会で認められた
半年でほぼ達成 住友財閥 25万円 三菱岩崎家 5万円大阪は自分のふるさと

船場の旦那衆 1000 円

市役所職員 給料の 1 日分

一般の市民 小学生の 10 銭 78000 件

それだけの大阪市民の支持を得た 財政に苦しんでいた大阪市が一円も出さない

市民の手で復元したことだけはしてほしい

陸軍第 4 司令総合庁舎 寄付

大阪城公園を市民に開放

天守閣にのぼって自由に上から展望し、写真・スケッチも自由

立派な陸軍庁舎 80 万円かかった

70 万円 予算は 30 万円 大林組が 47 万円

23 万円で公園整備をした

戦争が激しくなって、天守閣は陸軍に没収 その後 3 年米軍が接收

内部を秀吉と大阪の歴史 近代的な歴史博物館施設として展開する

専門職員配置する 戦後どンドンみのった

客も増えた

1996 年 最大の観光施設 中身は歴史博物館施設 高い実績を残した

職員のレベルも高まった 評価されて「重要文化財」公開施設に指定

国宝・重要文化財は借りてくるのはいちいち文化庁の許可が必要だった

一定のレベルになれば、文化庁に報告すればよい

外観が鉄筋コンクリート まがい物と思われていたが、「デザインはよい」

景観 なくてはならないシンボル性

登録有形文化財として指定された

たんなるシンボル・展望台ではなく、熱意を背景

いきかたがあと 100 年持つ

外観は手を入れれば持つ 内部を充実させればいけるのではないか

本当の問題を議論したうえで、かかっても遅くはないのではないか

城の復元の歴史 資料をお目通し頂けたら

以上で問題提起とさせて頂きたい

藤井：100 年持つ びっくりした

私は大阪生まれ・大阪育ち

引き続き 3 人から報告

3 人の方に報告

江上市議：20 分ほど報告

渡辺さんにはもっと時間を頂きたい

共通の確認をしていきたい

事前に著作 「大阪城」「大阪城秘ストーリー」

たつと 40 分で話せ、は無理

資料に沿ってお話しする

名古屋城現段階と展望 止められるのか？

話は進んでいるのではないか？

マスコミも進める方向の中で問題点を指摘する

党市議団としては、「市民の合意を得ていない」

「505 億円お金を使う」2022 年まで そうでなければもっと安い

入場料だけでやれるわけではない 192 万人→400 万人→366 万人 50 年

税金投入すれば市民サービス低下

魅力ある名古屋 目的

2027 年 リニアができれば東京に人が行ってしまう 魅力あるものを

大林組がもめている 市役所からここへくるとき大きな機械

「大林組」の文字はない マークだけ あそこ

「2022 年木造化は止めて、市民の意見を聞け」

自民・民進・公明・減税が賛成した

事業がどこまで来たか、共産党は何を言っているか 展望

税金投入したらどうなるか

1 どこまで来ているか

10/13 天守閣部会・石垣部会合同部会

検討会議 建造物部会・石垣部会があったが、庭園部会・天守閣部会ができた

合同部会 「早く進めたい」天守閣部会

「本物は石垣」石垣部会

「石垣部会は安全性を考えていない」

市 文化庁と相談し、だめなら石垣部会のメンバーを変える ことを起こしたのは天守閣部会

なぜこんなことになったか

あわてて木造化しようとするから

あわてさせる市長が悪い

発掘調査・地盤調査は専門家の協力が得られないため中断

穴蔵調査のための補正予算を 11 月に可決

来年 5 月に天守閣閉鎖を市長が発言

見通しがいい

党 石垣を守り抜く

入場者見通し調査

共産党以外賛成したが、なにかしないといけない
すすめながら調査するのはばかげている

入場料だけで

50年間で1000億円 1年20億

入場者は少ない 税金

192万人 入場料6億

10億円はまず間違いなく税金投入

党が描く名古屋城 大阪城のように大改修後のもの
提案

全体整備 多聞櫓など全体の整備

名古屋城に行けば、名古屋の歴史・名所、未来がわかる

博物館は桜山にある 連携

費用 名古屋城は50-60億円 100億円あればよい

市民の中で議論しよう

名古屋市スケジュール

基本協定 5月

来年度11月 解体予算を出す予定

再来年9月 解体

どうやって市民合意

基本協定で予算は付いていないが、なんとかやって
変更は可能か？

時間がかかる

来年10月 現状変更申請許可は難くなる

学芸員が充実した

今年7月まで1人 ブラタモリにでた人

現時点では4人 博物館の課長

来年度予算で増員予定

熊本城 16名体制

金沢城 20名以上

大名古屋城としてはこれを超えないと

再来年4月 市議員選挙 慌てるな

耐震化、現天守の充実

議会勢力を変えることで変更できるのではないか

共産党が12名→16名 一気に変わる

現天守を残すことが唯一の道ではないか

討論会も

505 億円 税金投入 市民生活どうなるか

保育園民営化 運営費が下がっている 人件費削減 労働条件悪くなる

小学校調理委託化

市立幼稚園廃止、図書館縮小

すべて少子高齢化 人口減少

これをやればいっそう少子化がすすむ

地方創生

結婚希望 9 割 経済的理由

お子さんの希望 2.24 人→現実には 1 人ちょっと 不安、精神的に不安

2060 年でも 228 万 ほとんど変わらない

書いておきながら「ハードル 目標にはしていません、推計」書くな！

リニア 名鉄百貨店からレジャックまで 400 メートル 超高層ビル

名古屋駅が分断される

民間がやるから？ 都市計画の問題

環境アセスの対象外にした 180 メートル

今日のシンポがいっそう実現性のあるものに

毛利和雄：元NHK解説委員

福山市に住んでいる 鉄筋鉄骨コンクリート 耐震問題

いくつも建っている

渡辺さんの資料にもある

天守・天守風の建物 50 近くある

木造化を急がなくても、耐震化と博物館機能の強化を

対策は二つ 木造化か耐震補強

大阪城、小田原城が参考に

本物は石垣 仙台城、江戸城、熊本城

文化庁はどういう場合に復元建造物を認めるか 方針

「名古屋城天守木造化の条件」文化庁がどういう条件か答弁

日本の 20 世紀遺産 イコモス国内委員会 未来に残した方がいいもの

河村市長 文化遺産の関わり記憶に残っていること

東京中央郵便局 東京駅は明治時代に作られた

東京中央郵便局は大正時代に作られた

立て替えの話 衆議院議員河村たかし 区長選挙の演説で「建て替えない方がよい。残した方がよい」

応援演説 関心が深い方

東京中央郵便局 残した方がよい 本物として実際に使われてきた

文化遺産について、現在に伝わっている本物を伝えていくか 保護
なくなっているものをそっくりそのまま作ったとしてもコピーにすぎない
奈良平城京大極殿復元 考え方が変わったわけではない
いくら作ってもコピーにしか過ぎない
歴史的建造物 文化庁の考え方
歩み 鉄筋鉄骨コンクリート天守 象徴的建造物、観光資源として復興
石垣や地下遺構に大きな影響を及ぼすものであった
本物をいかに残していくか
国際的な動向 ベニス憲章 復元・再建を基本的に許容していない
なくなっている建物を復元 以下に根拠があるか、想像を交えないと行けない
写真、絵図、根拠があるか 復元を認めるかの基準
それは外観 内部の構造はどうなっていたか どういう装飾になっていたか
日本が積み上げてきたもの 世界的な潮流
ヨーロッパの考え方 日本とずれ
いかに調査させて考えないと行けないか
名古屋城 一番資料が残っているのは確か
鉄筋鉄骨コンクリート天守 木造ができる根拠は名古屋城 多いと思う
いくら資料が豊富でそっくりのものを作ってもコピーにすぎない
木造に使用とすると、建築基準法、消防法、バリアフリー法 法的制約がある
極めて木造化は大きな問題を抱えている
建築基準法 木造 4階建て以上はできない 除外規定はある
名古屋城が当てはまるのかどうかは戦災で焼けている
その時点で旧国宝が引き継がれているかどうか疑問
過去に指定を受けたから除外規定としても、消防、バリアフリー
大阪城 障害者のために専用エレベーターを作る
名古屋城でエレベーター作らないのは逆行
石垣 耐えられるのか？ 本物は石垣 いかに石垣を保全していくか
名古屋市としてはっきりさせないと行けない
天守台石垣 問題を抱えているのなら発掘調査をする 見通しが立たないと
上の建物をどうするかはいえない
木造の建物を建てるのなら、文化庁の中の委員会が諮って検討
問題を抱えていると市に返す
いけるとなると文化庁が現状変更許可する
名古屋市は文化庁の委員会に諮っていない 遙か前
石垣部会と対立する
スケジュールはどう考えても成り立たない

普通に考えれば 2022 年年末はありえない
他の城については話をする時間がなかった 資料にある

滝井幹夫 一級建築士 去年もシンポで報告頂いた

見習い時期も含め 50 年以上設計 名古屋市内でやっている
建物を建てる時にまず確認申請しないと着工できない
今の竹中案

その後河村市長の言っていることがうそではないか

価値

全て建築基準法 最低基準 最低ランクが示される 下回ることは許されない

一般 5 項目 耐力、防火・耐火、耐久・耐候、安全、衛生

不特定多数「特殊建築物」一段と高い性能

名古屋城 準防火地域 4 階以上は耐火

耐火区画 逃げるときに 2 方向避難

階段の幅 最低 1.4m 蹴上げ 18cm 以下 踏面 26cm

内装制限 もえにくくすること

バリアフリー法 安全確保

法的制約がある

竹中工務店提案書

適用除外を利用

審査会 名古屋市の諮問機関 任命は名古屋市長

7 名 建築、都市計画、行政、法律、公衆衛生、経済

当初否決された場合、委員を入れ替え、付帯条件などもとるなどして同意される可能性

すぐに市民の意見を出す必要

事故が起きた場合は厳しい責任がある

現在の竹中案

エレベーター 昔はもちろんない、バリアフリーもない

「昭和実測図がある」

復元は現行法に基づくか、それと同等以上の実験・証明を行い認定・同意が必要

安全確保上本質的な矛盾

障害者の気持ちはわかるが、矛盾、バリアフリー財源が不十分の共同行動を取って

史実に忠実 全くウソ レプリカ 私もそう思う

プロポーザル 原則国産材

矛盾の対応を考え、「エレベーターや階段、消防設備」を仮設に

外国産材を使わざるを得ない

木造の加工、継ぎ手、仕口

今回のもの クレーンを使うだろう
継ぎ手仕口は外側からみてわからない
史実に忠実ではない
技能者の不足と現計画の短い期間では無理
名古屋城天守閣と、リニアが重なる 職人不足
アジア大会も 10 年
技能者不足 もっと大変
河村市長が言っていることは大きなウソ
木造は 1000 年、天守閣は 40 年はウソ
NPO として見学旅行 姫路城大改修、松本城、熊本城に行ってきた
姫路城 江戸時代 10 回補修 明治、大正、平成大改修
松本城 江戸時代 10 改修 明治大改修 戦後大改修
メンテナンスをすることで長らえている
飛躍、ウソがある
プロポーザルでは 400 年持つ
延命措置 名古屋市自身がやっている
構造体劣化調査
耐震診断調査 新築時より大きい
特定箇所を除けば、中性化 進行は少ない
さびやすさは対策が可能
コンクリートのかぶり あまりひどくはない
耐震診断概要 今は下回っているが、方法はある 梁、耐力壁などで可能
現職の市長でありながらやっていなかった
確保に故意に触れずにいないのは作為

国宝と建物の価値

国宝にするかは後世が判断することで、河村市長がいうことではない
比較的新しいものでも価値を認められることがある
名古屋市庁舎 昭和 8 年 評価がされている
映画に時々でる
H22 建物長持ちさせよう 免震に
H26 県庁本庁舎と一緒に重要文化財に指定された
今の天守閣 どうやって延命させることが大事ではないか

藤井 会場発言

多くの皆さん 1 人 3 分以内で
質疑内容 本日のテーマに沿った

水野 実家が木工系 観光

共産党にしっかりしろ

木造がよいという市民が多いが、だまされている

名古屋城全体の木造こそやってほしい

河村市長がいう、現天守の破壊には反対

北西隅櫓など焼け残ったものを修復・アピールしたもの

本丸御殿 文化的価値を実感させること

靴を脱げ、フラッシュたくな

中に入るとところてんのように押し出される

建築基準法

中身のリニューアルを

市民公園

大阪城 天守にのぼるときだけ入場料

公園は無料

親しみがないのは、敷地に入れないから

大阪城のように花見をしてもよい

木造化とはどういうことなのか

耐震化、現機能充実をもっとはつきり

河村市長に反対することが真に文化的行動

水田 緑区

観光客として聞きたい

観光客 名古屋城6階のぼった 40年くらい

そんなに経営的なるのか？

学術的研究市民がどれくらいいるか 客層の分析

サジェスション

寄付金 戦後すぐ寄付 大阪城に劣らない寄付

東海古城研究会 熊本城カンパ 110人で10万円

市民も出すと思う

まわりの人 「木造はいいね」お金を出す人は皆無に近い

西浦 南区

お城の問題 振り出しに戻って議論すべき

建てられないのではないかと 市民をだましている

クリアしないと行けない問題 いっぱいあるが、仕事を進めている

仕事を進めているのか？竹中は困る

壊す根拠はない

お城を有効に生かすべき

本質的な価値 街を作ったこと

現代の名古屋市のコア 近代の名古屋市ができた

戦災で壊滅した

戦災復興のために 100m道路作った 墓を平和公園にもっていった

都市計画

何か足りないね 名古屋城を作った

平和公園では平和堂 南京からもってきた観音様がある

戦災復興の中心

日中友好、平和を考える

平和のシンボルとして残すべき

藤井：ところてん・展示機能について

渡辺：木造の天守をすべての訪問する人が願っているのか？

姫路城、松本城 本物の残っている城 本物だから残っている

再建された城 「木造だから行く」にはならない

象徴としての外観、城そのものへの興味

入場料でまかなう河村市長の提案

中身についての関心が高ければ、寄付は集まる

元をたどれば市民の金 個人の金か市の予算か

入場料をもって経費をまかなう

「市にとって大事な刊行物、歴史博物館」本来無料

博物館法 23 条 全ての博物館は基本的に無料とすべき 代価を取ってはいけない

戦後の経済成長初期 金がないので必要な場合によっては有料にすることを得

悪用している 本来は無料

外国 ヨーロッパ、韓国、中国 基本的には無料

ロンドンもそう

金を儲けるために料金を上げる 非常に文化的でない

文化度の低い発想

本来無料にすべき

「500 億 入場料でまかなえる」名古屋市民として世界に恥ずべき発想

藤井：客層→難しい

振り出しに戻すべき 有効に→おっしゃるとおり

渡辺：せっかくできた今の名古屋城

少なくとも外観はよくできている

しゃちほこは本物

「これをあと 40 年しかもたない」だれが言ったのか？

大阪城はあと 100 年は大丈夫

壁の中性化アルカリ工事 まだまだ 30-40 年ではない

近代の名建築として、有形登録文化財、将来は重要文化財に

改修・改善を 十分価値は高いのではないか

私の実感

江上：スケジュールでは終わっている予定 主催者の責任

質疑は 30 分は取る

伊藤：愛西市から来た 前回たくさん話した

木造化 木材を使う 地球の木材資源が枯渇

環境の面から環境保護団体と連携してやってみようか

遠藤：天白区

腹が立って仕方がない

「いままでなんで黙っていた」関心がなかった 私の反省

木造化は無駄の象徴

バブルの時にミニ城を作った人

「殿はご乱心」許せない

江上さんに聞きたい 500 億があればこういうことができるよ プラン

詳しいことはわからないが、現存 12 城

数百年後にいくら価値があるとしても、平成のコピーと笑われるのではないか

西浦：タイトル「まだ止められる」生ぬるい

木造ができない

市長は妄想

今日お三方の方の説明で腹に落ちている

新聞も知らせて、まわりにも

「木造はできない」インチキ、バリアフリー、

もうやめさせましょう

田崎：名東区

大阪城 外苑部分民間に
本体のお城の関連でどうなのか
庭園、史跡としての価値

箕：中村区

大阪城 渡辺先生から伺った
河村が言う木造化は反対
戦後作られたときに細かい資料 こういう風に作った学者 名古屋にいるのか？
今日の大阪城のように納得がいく

内田：東区

建築基準法の除外規定以外に、消防法やバリアフリー法の除外規定はあるのか

江上：500 億円が出せない

市民税減税 「効果がない」レポートを市が出した
117 億円 半分は影響がない 1/4 は 5000 円未満
市民税減税をまずやめること
学校給食無償化 毎年 40 億円
敬老パス 140 億円使っている 毎年 10 億円頂いている
保育園建設 2-3 億 維持費が高い
505 億円が税金投入ならえらいこっちゃ
「まだ止められる」生ぬるい
多くの市民に関心を持ってもらいたい ずばっと行くと気持ちいいというひと、やだ
という人も
「慌てるか 名古屋城」→どう思っているのか
木造化反対 市民は「木造化いいではないか」
表現の仕方は考えないといけない
もう止めるぞ、という運動をしたい

渡辺：遠い将来「平成のレプリカ」意見

今の天守閣 残して遠い将来どう評価されるかは城の需要で違う
秀吉天守 32 年
徳川天守 39 年落雷で消えた
屏風絵 模擬復興

秀吉の城でもない、徳川の城でもない、「市民城」
名古屋 単なるレプリカに過ぎないという評価になるのでは
天守・御殿 全体をどうするか
大阪城公園 100万平米公園 有料部分 天守閣と西之丸庭園のみ
城＝天守閣 と考える人が多いが、全体が歴史的遺産
どう市民に愛用できる市民公園にするか もっと議論すべき
内容整備した上で 料金をあげるようなけちなことを考えず、
無料でもよいので内容充実すべきでは

滝井：バリアフリー

「あらゆる障壁の排除」
建築基準法「こうでないといけない」
100平方メートルを超えると、障害者用トイレ、スロープが必要
建物の規模で決まっている
本質的な矛盾 木造で再現仕様とすると根本的に対立するものでしかない
河村市長 選挙になると勝ってしまう
市民がどう市民が声を上げるか
これまで、市議会に意見書を出した
中日新聞に投書した
対立候補に書類を送る
いろんな公約 こうではないか
普段から頑張ってること 選挙があればやること
「絶対に止める」具体的な解決方法ではないか

最後ご発言を

滝井：付録で言った

毛利：言い残したこと

熊本城石垣を直さないと天守の建物が直せない
熊本城 構造評価委員会 躯体のまま耐震補強可能 復旧工事をやっている
2019年前までに復旧をやる
石垣は石垣は修復する 躯体はそのまま 最上階は直す
名古屋市 河村市長 「石垣は石垣 躯体は躯体 なぜ名古屋城もできないか」
熊本は地震からの復旧 主体は熊本市 史跡は重要文化財
指定されていない部分は国交省

指定されていないので国交省が面倒を見ている
地震の前に戻せばよい
名古屋城は震災が起こったわけではない
史跡の整備 価値を損なわれている場合 戻さなければならない
熊本城とは違う
名古屋城木造化 名古屋城だけではない 他とも連動
江戸城木造化の話があるが、松沢成文 観光のためにやろう
本来どうあるべきか抜けている 火事で焼けて天守台はなおしたが、天守は作らない
町人の街に変わっていった
天守を復元しようというのはそっくりそのままを作ってもコピー
なかったものを作ろうというのはどうしてもおかしい
観光のためには利用しよう
松沢さんと河村市長と政治的に協働
松沢さんが質問 4 項目
石垣部会と天守閣部会合同部会で出された
河村市長 観光のためにどうすればよいか先立っている
505 億もかけて入場料だけで賄えない
財政負担が増える 無理なことを言われている
本物でないことを作る
世界的に本物を作ること否定されている
市民をたぶらかして木造を進めようとしている
おかしいのではないか

渡辺：一番困る 市民がうっかり認めてはいけない
190 万人入場者が多すぎる
大阪城 250 万人 朝から行列 エレベーター半分しかのれない
人人人
360 万人 そんな状態を名古屋市民は求めているのか
大阪築城 400 年祭り 最高 1 日 25000 人 すさまじい
階段がちびた
ぞろぞろ なにも見れない 幸い事故は起こらなかった
明石の事故 やってはいけない
「入場料ごつつう儲かる」やってはいけない
声を上げて欲しい

江上：市民の思いでつくった名古屋城 大阪城に比べてしぼんでいる

名古屋城できる直前に 9 月 26 日伊勢湾台風
祝っていないのがずっと続いている
天守に金をかけていない
本当の価値は知らされていない
石垣はどうやって運んだのか 堀川はなかった
事実を知らすべき
石垣と天守閣の関係 穴蔵 天守閣と触れる可能性がある
地下一階で触れる可能性がある 石垣
統一地方選挙で頑張る
市民運動の皆さんと一緒に 事実をどういう論議で行われているのか
学習が大事

藤井：今日はありがとう 閉会の挨拶

西山：ありがとう

お話をいただいた 3 名ありがとう
名古屋城お金をかけてこなかった 前提
学芸員の数 調査は行ったがなにもしなかった
市長が言い始めた 「現天守閣は 40 年しかもたない」
大阪城 100 年は持つ
名古屋市はそれに続く可能性
それに触れて議論
問題点 城のプロフェッショナル
現状でも石垣部会と天守閣部会でもめている 前に進めない
もちろん私たちも努力する。市民が意見を広めていく
各会派は反対の議論をしてきたが、採決では賛成した
運動を広げて賛成させない
建物は、「木かコンクリート」ではなく、物語が必要
戦災で焼失 やっぱり天守閣を作ろう
熊本「家は壊れたが、先にお城を直して欲しい」お城の修復につながる
解体の予算 絶対に通してはいけない
市長が木造といいだしたが、「市民の意見で現天守閣を残した」という歴史にしたい